

# 困っている業者を助け仲間を増やそう



感染対策にも気を付けて元気に行動しました。

## 宣伝・対話統一行動

奈良民商は8月22日、困っている業者を助け仲間を増やそうと、富雄地域で宣伝・対話統一行動にとりくみ、10人が参加してチラシ930枚を配布、31人と対話しました。

## 奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会  
奈良市大森西町13-16  
電話0742-33-7266  
FAX 0742-34-5826  
HP naraminsyo.jp

### 記帳会

9月の記帳会は、下記の日程で開催します。

【日 時】

9月15日(水)  
13:30

【持ち物】

領収書・帳簿  
筆記用具・電卓



### 絵手紙教室

絵手紙教室は、新型コロナウイルスの感染予防と、みなさんの健康を守るためにしばらくお休みします。



薬局にチラシを届ける新開さん

行動には浜中達也会長(製菓 大安寺支部)、嶋守秀利副会長(印刷関係 南支部)、三輪昭三さん(大工 済美南支部)、宇野達雄さん(縫製 学園前支部)、新開京子さん(造園 伏見北支部)らが参加しました。

近鉄富雄駅近くの駐車場に集まり、2人1組で富雄元町、富雄北、川西、鳥見町の商店、住宅に、営業と生活の相談は民商へのチラシを配布しました。

富雄駅周辺は飲食店、美容室、学習塾などが集積し、近年はラーメン「激戦区」としても有名です。

浜中会長が訪ねた豆腐店では、国保の減免について知らせると、

### 月次支援金が9月まで延長に

緊急事態宣言等の延長により月次支援金も9月まで延長されました。各月分の申請期間は以下のとおりです。事前確認がまだの方は、数日前までに金融機関等で受ける必要があります。申請の相談は民商まで。

6月分…7月1日(木)～8月31日(火)  
7月分…8月1日(日)～9月30日(木)  
8月分…9月1日(水)～10月31日(日)  
9月分…10月1日(金)～11月30日(火)

店主は「そんな制度あるんですか」と驚いた様子で話していました。

新開さんが訪ねた喫茶店でも国保減免について対話が弾み、店主はチラシを見て、「ここに電話すればいいんですね」と話していました。

役員たちは「仲間増やしに頑張りたい」これからがんばろう」と話していました。

## 支援金 & 減免申請会

9/8・13(水・月) 奈良民商5階

13:30～15:00 15:30～17:00

- 国保・介護・後期保険減免
- 時短・月次支援金など

完全予約制です。  
必要書類など事前に事務局  
にご確認の上ご参加下さい。





# パソコンで効率アップ

## 記帳会

奈良民商は8月18日、記帳会を開催し、佐藤奈さんⅡ美術品販売Ⅱ（富雄支部）、村木敬さんⅡ建設業Ⅱ（南支部）ら4人が参加しました。

佐藤さんは、手書きの帳簿に基づきデータをパソコンに入力。計算が合っているかどうか確認。コピーや切り取りの操作を覚えたので、効率よく終わることができました」と話していました。

月次支援金は対象にならず残念「国保減免はぜひ申請したい」など、コロナ対策も話題になりました。



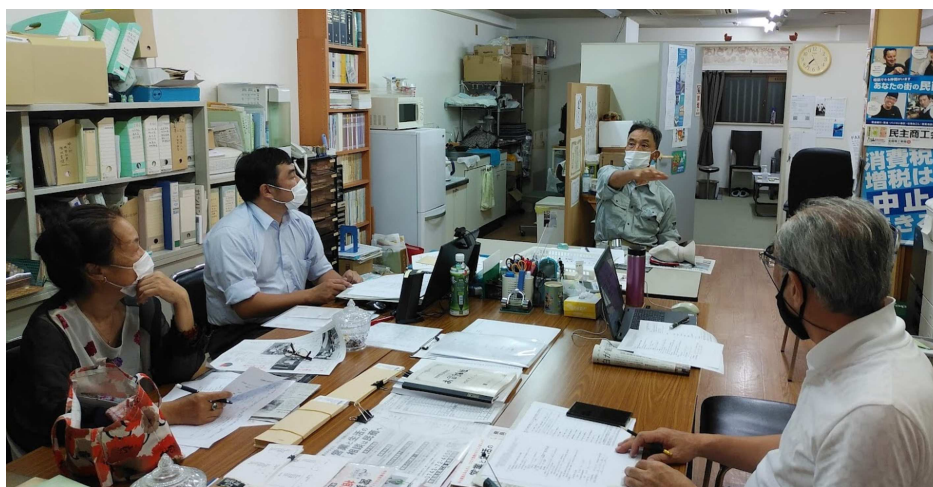
領収書の整理、パソコン入力など、自分に合った方法でとりくんでいます。

# 今年も健診にとりくもう

## 生駒支部役員会

8月19日、生駒支部は役員会を開催し、白江孝夫副支部長Ⅱ部品卸Ⅱ、喜多茂さんⅡ電気工事Ⅱ、三原泉さんⅡ建築Ⅱらが参加しました。

坂田一仁事務局員が会費の未収克服についての報告があり、進捗状況がわかった。克服にやる気が出た」の意見が出されました。共済会制度を会員に知らせよう」待っている会員もいる。今年も健康診断にとりくもう」と、今後の活動についても話し合いました。



「材料代が上がってたいへん」など商売の近況も交流しました。

# 倉敷裁判勝たねば

## 学園前支部役員会

8月19日、学園前支部の役員会が、支部長の宇野達雄さんⅡ縫製Ⅱ宅で開催され、2人が参加しました。

はじめに全商連70周年のDVDの視聴しました。視聴後、倉敷の裁判はまだ終わっていない、勝たなくてはならない」などの声が上がりました。

商工新聞の読み合わせも行い、広島テレビCMを見て民商に相談、入会」の記事について、CMって、すごいな」と驚きの声が上がりました。

今後の活動についても話し合い、会員訪問などを行うことを決めました。



商工新聞を読み合わせる参加者

# 着物生地の手づくり ティッシュケース届く

## 田中 邦子 さん

田中邦子さんⅡ電気工事Ⅱ 大安寺支部）は手作りのティッシュケースを5個、届けてくれました。

赤や黄色、オレンジ、黄緑など、色鮮やかで、一目見て着物の生地とわかります。

材料は帯の布地で、婦人部に「バザーに」と、部員から寄せられたもの。田中さんはこれらを裁断し、一つひとつ丁寧にロックミシンをかけて作り上げました。

田中さんは お部屋が明るくなればと思います。取っ手もついているので、壁に掛けることもできるのよ。ぜひ使ってください」と話していました。



ティッシュケースを届けてくれた田中さん（左）